

自然と文化科		シニア自然観察会		活動記録	
日時	2019年4月17日(水)		13:25~14:50	晴れ	担当者
場所	花博記念公園鶴見緑地 (大阪市鶴見区緑地公園2-163)				文・写真: 古荘光子
備考	大阪市立東住吉区老人福祉センター 19人(参加者) センター職員2人 大阪ガス職員 2人 自然と文化科 リーダー・スタッフ・オブザーバー 11人				

初春の観察会は下見をする度に様子に変化して、観察樹木、草花が最後まで決定できなかった。
 花があまりないと危惧したが、新芽や実のはじめ、新緑の美しさ、予定のなかった花の開花などあり、満足して
 いただけた。(キシマツツジ・シャリンバイ・イロハモミジ・野草の数々)
 集合が早く、予定より早めに出発した。しかし、全グループがコース前半を詳しく説明してペースが遅かった。
 又、野草の花々に関心も深く質問も多かったので時間がかかることを予想してmap⑤、⑥をショートカットした。
 「予定していたチャンチン・ハルニレの案内が出来ず残念であった。」とリーダーからの声があった。
 今後、時間配分についてタイムキーパーとリーダーの意思疎通が必要と思われる。
 集合・解散場所付近の植木市でチャンチン・キシマツツジの説明ができた。
 陽があたり暑いくらいであったので「給水」、根っこや道の凸凹があるので「足元注意」の声かけに留意した。



1: 石川班



2: 福島班



5: 堀川班



3: 山口班



4: 玉尾



観察風景 1



フウの雄花と雌花



大阪ガス職員・自然と文化科リーダー・スタッフ



観察風景2